

新潟市教育委員会 日本語指導推進事業

サバイバル期指導

○来日時1週間(3回程度)支援員派遣

幼

- 実態把握
- 日本語指導

プレスクール

小・中

- 実態把握
- 日本語指導
- ※「特別な教育課程」による日本語指導実施
- ※個別の教育支援計画作成
- ※保護者面談支援

進路相談会

高

- 実態把握
- 日本語指導
- ※進路指導
- ※保護者面談支援

集中区(北区・東区・中央区)

日本語指導担当配置型拠点校

- 拠点校に教諭1名配置 周辺校へ派遣
- ※R2:基礎定数3名 加配1名 本則1名計4名の教員配置

散在区(江南区・西区・秋葉区・南区・西蒲区)

支援員配置型拠点校

- 各区担当日本語指導支援員配置
- ※該当児童生徒数及び母語等の実態に応じ各区1~2名

関係者連絡協議会・日本語指導運営協議会・研修会

- 関係機関(国際交流協会 NPO 大学等)と連携し、事業の円滑な運営を図る。
- 年間で研修会(4回)・連絡協議会(2回)・運営協議会(1回)を行い、よりよい支援体制づくりや日本語指導法の共有とノウハウの蓄積を図る。